

令和3年8月5日

自由民主党青年局

党運営に関する青年局緊急申し入れ

4月の国政補欠選挙・再選挙や7月の東京都議会議員選挙をはじめとした直近の各級選挙の結果を見ても明らかなとおり、我が党に所属していた国会議員の相次ぐ「政治とカネ」を巡る問題、新型コロナウイルス感染拡大及びオリンピック・パラリンピックに向けた政府・与党の対応への不満など、国民の我が党に向ける視線には大変厳しいものがある。我々は国民の声に真摯に向き合い、丁寧に説明を尽くしていくべきである。

一方、難局を乗り越えるためには、政治的安定が不可欠であり、そのためには自ら改革を実践していかなければならない。執行部にはより一層の危機感を持ち、党運営を行っていただくことを切に要望する。また来たる総裁選挙、衆議院選挙のプロセスにも高い透明性が不可欠である。

自由民主党の基幹組織たる青年局として、全国の地方組織の青年世代の仲間と共に声をあげ、以下の通り緊急申し入れを行うこととした。国民の不満・不安の解消へ向け、より一層国民目線に立った党運営を行うよう強く求める。

記

一、総裁公選規程による総裁選挙の期日を早急に決定すること。

二、我が党が引き続き幅広い国民から期待され負託されるよう、来る衆議院総選挙で下記二点にしっかりと対応すること。

- ・候補者選定基準に明記されている比例代表候補者73歳定年制を堅持し、厳格に運用すること。
- ・現職支部長辞退による候補者公募時や、各ブロックの比例代表名簿の上位登載者に、青年世代・女性・非世襲をはじめとした多様な人材を登用すること。